



大和市立緑野小学校
学校だより 6月号



みどりの

令和2年5月27日

学校再開に向けて

校長 稲葉 敦子

3月から休業が始まり、4月・5月という長い休業の間、家庭での学習や課題の配付、家の確認の際等、保護者の皆様には、多大なるご協力をいただいております。改めて感謝申し上げます。

25日に緊急事態宣言が解除され、休業要請も緩和される中、段階を追って経済活動が再開されています。学校も3か月という長い休業が解かれ、分散式登校から徐々に通常の登校を目指すという形ではありますが、学校再開に向けて登校が始まりました。子どもたちと会えることを大変うれしく思います。

とはいえ、新型コロナウイルス感染症が収束したわけではないので、以前のような日常ではなく、新しい生活様式のもと、マスクの着用や手洗いの徹底等諸々の感染防止に努めながら、登校してきた子どもたちが、安心して生活できることや学習に取り組めることができるよう準備をしてきました。

分散式登校をする中で、生活のリズムを取り戻すこととともに、新しい担任との信頼関係やクラスの友だちとのよりよい人間関係をつくることのできるよう学級づくりをし、子どもたちが学校生活に慣れていくことが重要であると考えます。新学期になって1日しか登校していませんので、クラスにはどんな友だちがいるのか、期待や不安をもって登校してくることでしょう。新しい友だちのことを知り、学習や生活の場面で互いの思いを共有して、クラスや学校の一員としてよりよい学校生活が送れるよう教職員一同努力してまいります。

学校生活を過ごすにあたり、ご不安な点やお困りのこと等ございましたら遠慮なくご相談ください。



創立50周年を迎え、横断幕を校庭東側のフェンスと校舎屋上のフェンスに設置しました。学校の近くを通った際にはご覧ください。